

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：一般財団法人 渋谷区スポーツ協会]

[記載日：令和7年3月11日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  一般社団法人及び一般財団法人に関する法律、その他の関係法令を遵守している。	A
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	非該当
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  事業運営にあたっては法令等を遵守しつつ、必要に応じて法律の専門家によるリーガルチェックを受けている。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  法令及び内部規程に基づき、適切な団体運営及び役員等の体制を整備している。	A
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  当協会が目指すべき基本方針は策定し、公表している。その他、事業計画等については、年度ごとに策定し、公表予定である。	B

<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役職員に向けたコンプライアンス研修は一部実施、また東京都スポーツ協会の研修にも参加。今後も実施および外部研修等へ参加を予定。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
加盟団体の代表者および運営に関わる関係者に向けた、コンプライアンスにかかる研修を実施している。	
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
財務・経理についての規程等を整備し、法令および内部規程を遵守した適切な事務処理を行うとともに、監事によるチェック体制を確立している。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
同上	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会計における内部チェック体制を確立し、また、定期的な財務監査を実施するとともに、税理士等への相談を行うなど、実施体制を整備している。	
<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	

<p>組織運営に関する基本情報は、ホームページで公表している。また、今後も透明性確保のため、ホームページでの情報公開を積極的におこなう。</p>	
<p>(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>同上</p>	
<p><b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合, ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても, その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b></p>	
<p>自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の規定があるか (ある場合は下欄に記述)</p>	
<p>原則 6 法務, 会計等の体制を構築すべきである。</p>	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>法律、税務、会計等の専門家によるサポート体制を構築し、日常的に指導・助言を受けている。</p>	